



歳時記:みのむしのおひっこし

春のとある日。カボス本社の庭先の樹木にたくさんミノムシがせっせとお引越していた。ちなみにミノムシの糸はカイコやクモより強力らしく、工業化の研究が進められているようだ。

捨てる情報の質を高める

ホームページやSNSはもちろん、チラシやパンフ、カタログ、プレゼンテーションの資料・企画書など、あらゆる情報物において、情報の質は非常に重要です。

わかりにくいものがあれば、わかりやすいように、改訂するなり作り直すなり、情報の質を高めていくことが重要です。

その時に、ついついやってしまいがちなのが「資料を増やしてしまう」事です。

もちろん、重要なものであればそれも必要かもしれませんが、単に情報を増やしただけでは、伝えたいことが曖昧になってしまったり、相手に理解してもらおうのが大変になってしまうケースがあります。

そんな時に、情報を増やさず「不要な情報を捨てる」という事を同時に行っていくと、比較的良い結果が出るのではないかと思います。

10ページの資料があるならば、ページ数を変えずに、時には思い切ってページを削減するくらいに質を高める。

さらに、その中で言いたいことを1ページにまとめてみる。

さらに、Facebookやツイッター、Instagramで反響が良いように、要点を数十から100文字程度にまとめてみる。

そのようにしてあえて「制限をつけて」情報をまとめる練習を日頃から行っていくと、あらゆる情報発信の場で役に立つように思います。

定番でも知らない人もいる

「老舗だし地図不要では?」「富士宮で有名」「定番すぎるスポット」「みんな知ってる」そんな思い込みはありませんか?

創業何十~何百年のどんなお店でも、定番観光地でも、知らない人は知りません。

転勤してきた人、結婚して引っ越してきた人はもちろん、ずっと何十年も住んでいても興味関心の無い人もいます。

誰でも知ってるはずと、広告・販促物やホームページに案内地図が無い、または、有ったとしても簡略化しすぎてどこなのかわからない、というのは致命的です。

場所はもとより「何屋さんなのかわからない」なんていうケースもあります。

「知らない人に伝える」

「知ってる人にも、より伝える」

そんな気持ちで、あらゆる人に役に立つ情報を伝えていく姿勢が重要です。

すべては「見る人」への配慮

結局は、どんな情報も、誰に何を伝えるのかを明確にすることが肝要です。また、例え同じ人でも、平常時か緊急時かによっても、情報の伝え方は変わります。

例えば車の修理会社のスマホサイトだとしたらおそらくは「たった今」困ってる人が多いわけで、トップに連絡先・所要時間・金額等がシンプルに明確になっていると役に立つでしょう。

相手への配慮の面から、今一度販促物の情報の順番や内容を見直してみましよう。

Miya-now-know 富士宮ナウ&ノウ

IT視点の働き方改革セミナー 参加 無料

弊社も共催の働き方改革セミナー、6月18日富士宮商工会議所・20日富士市ロゼシアターにて開催となります。それぞれ、13時30分～16時です。お問い合わせは下記まで。

<https://kabosu.net/> TEL 0544-22-1711



メイン講師

井上 幹世

つくる社会保険労務士法人 代表社員

富士地域で創業18年、現在では個人事務所から社労士法人を設立して更なる労働環境サポートの充実に務める代表の視点とは？

↓それを踏まえて専門家からアドバイス ↓



有限会社カボスメディアワークス 代表取締役

田邊 元裕

会社全体で残業が月5時間以下のWEB制作会社が行っていることとは？



アイティエス

クラウドで本格的な業務改革をリーズナブルかつスピーディーに実践!キントーンとは？



RPAテクノロジーズ

産業ロボットの活用で新たな業務環境をつくるには？

Next creation 次世代創造コラム 044号

営業時間に営業する

「良い飲食店とは何か」というテーマでとあるオーナーシェフと話をした。おいしい、適正価格、雰囲気が良い、インスタ映える、かわいい、清潔、などなど、色々要素が上がってきた。どれも当然にお店ごとに追求している、重要な部分だろう。

しかし、最後に結論として「営業時間には、営業するという事が重要」いうところにたどり着いた。

ちなみにそのオーナーシェフのお店は、食事を主力とする個人経営の飲食店には珍しく、午前1時までやっている(月曜定休)貴重な店であるが、オープン以来、たとえノーゲストでも、営業時間まではきっちり営業している。

客からすれば「そりゃ当たり前」だが、現実にはオーナーの気分で早じまいするお店は全国あちらこちらにある。お客の目線からしたら不安この上ない。営業日ははずなのに、いざ行って見て閉まっていた時はがっかりである。

大それた過剰なサービスを期待しているわけではない。安定したサービス提供が非常に重要だと思う。どの日時に営業するもしないも、そのオーナーの自由だ。だが、オーナーが自分で決めた営業時間なら、それを貫き通してほしいものである。やっている時にちゃんとやっている安心感もブランドの一つだと思う。

有限会社カボスメディアワークス 田邊 元裕

PC Support パソコンサポート

SSDのメリットとデメリット

パソコンを新たに購入したりバージョンアップする際に、超高速でデータを読み書きできるディスク「SSD(エスエスディー)」は非常に魅力的で、私達も頻繁にご提案しています。



従来のHDD(ハードディスク)タイプと比べても、起動や終了にかかる時間が2倍以上高速です。SSDの上位版のM.2 NVMeだと3~5倍以上のスピード向上が期待できます。

HDD → SSD(SATA) → SSD(M.2 NVMe)

良いことの多いSSDにですが、欠点ももちろんあります。

SSDのメリット

- ★超高速(2倍から5倍以上の速度向上が見込める)
- ★衝撃に強く省電力

SSDのデメリット

- ★寿命が明確(読み書き数十万回程度。使い方次第で4・5年から10年まで、幅広い)
- ★寿命が来た時ある日突然読み込めなくなるリスク有(HDDだと、徐々に調子が悪くなるが、SSDは突然死に近い)
- ★値段が高い(HDDの2倍から3倍以上。今後下がると推測)

というわけで、SSDをディスクにして、定期的に外付けHDDやクラウドにバックアップする形が、安心できる使い方となります。

中古PC・周辺機器無料引き取りします

★富士宮・富士地区のお客様向けに、パソコン・液晶モニター・小型の周辺機器などを無料回収しています。

(遠方の方、プリンター・ブラウン管型や大型事務機は有料・別途見積)

※壊れていても大丈夫です ※遠方をご相談下さい。

★回収した部品等は適正にリサイクル・再利用させていただきます。

★HDDの破砕証明(有料)もお見積り致します。

★問い合わせは **0544-22-1711**

(静岡県公安委員会 古物商許可 491110129900号)

Staff スタッフコラム

制作部 加藤 洋子

少し前になりますが、沼津市民文化センターに能と狂言を観に行きました。「野村萬斎が沼津に来る」野村萬斎ファンだったのでこんな機会はめったにないと思い、すぐにチケットを購入しました。しかし、能も狂言も知らない私が果たして楽しめるものなのかちょっと心配…。

皆さんは能と狂言と歌舞伎の違いって知っていますか？現代風に言うと能はオペラ、狂言はコント、歌舞伎はミュージカルだそうです。と言われても、昔の言葉遣いなので理解できるかなーと思っていたのですが、始まる前に初心者の人でも楽しめるよう、能楽師の方がみどころやあらすじを解説してくれました。今は、ある程度ストーリーを知ったうえで観るものだから、セリフはいまいちわからなくても、演じている雰囲気ですら楽しめました。確かに能はシリアスなストーリーで、狂言はコントのように笑いがおきるコメディといった感じでした。個人的には能より狂言の方が私は面白かったかな…。普通にドリフのコントを観ている感じで笑っちゃいましたよ…ちょっと古いか(笑)コメディと言っても野村萬斎さんはやっぱり素敵でしたし、次ぜひ「能楽堂」で観てみたいです！でも、もう少し勉強が必要かも…。

